

コーポレートガバナンスについて

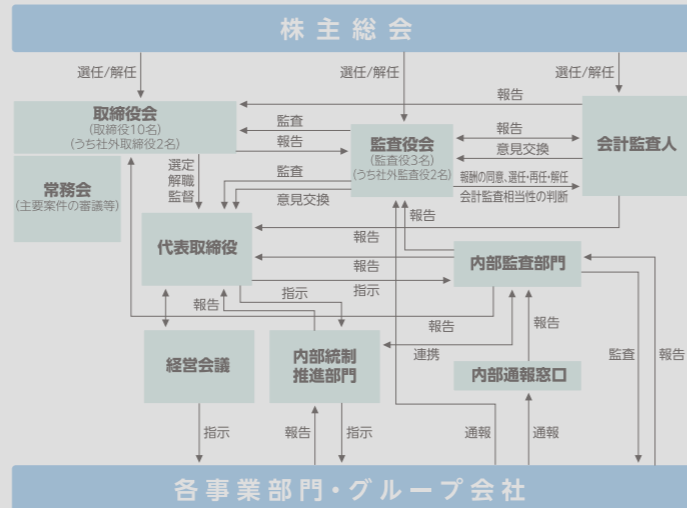
経営環境の把握や経営環境の変化に迅速かつ的確に対応できる意思決定と適法かつ妥当な業務執行が可能な経営体制およびステークホルダーに対して公正で透明性を高めた、国際競争力のある経営を目指します。

企業活動を支えているすべてのステークホルダーの利益を重視し、かつ長期的・継続的な株主価値の最大化を実現するため「企業価値の向上」に力を注ぐと同時に、社会的に信頼される企業を目指して「コーポレートガバナンスの強化」が必要と考えています。なお、当社のコーポレートガバナンス体制を明確にし、実効的なコーポレートガバナンスを実現させることを目的に、「大真空コーポレートガバナンスガイドライン」(URL:<http://www.kds.info/investors/management-policy/corporate-guideline/>)を制定しています。

コーポレートガバナンス体制

経営上の基本方針・重要事項の決定機能および代表取締役の職務執行の監督機能としては、会社からの独立性と財務・会計・法律の分野において専門的知見を有している社外取締役複数名を含む取締役会を、取締役の職務執行の監督機能としては監査役・監査役会をそれぞれ経営体制の基本としています。

また、監査役につきましては、取締役会その他重要な会議に出席し、独立・中立的立場から適切な意見を述べることで経営監視の実効性を図っています。さらに会計監査人を設置し、会計に関する正しい経営情報を提供し、公正不偏な立場から監査が実施される環境を整備しています。



社外取締役メッセージ

私に課せられた任務は、独立性と透明性の高い監視を行い、慣習などに縛られない新たな発想や理念を経営に取り入れることができるようにすることです。当社の状況や課題、そしてそれに対する対応をよく理解したうえで発言をしていくことに努めておりますが、同時に株主や顧客の意見を代弁するため、あえて素人目線で当社を客観的に見ることも大切にしております。

私ども社外取締役がしっかりと機能することが信用に繋がります。会社の発展に繋がっていくものと思いますので、重責を認識し、緊張感をもって職務にあたりたいと考えております。

小寺 利明

私は、弁護士として種々の紛争解決に携わってきた経験を活かし、法的観点からリスク管理を十分注視するとともに、裁判官在職時に培った公正妥当なものを見方を活かして、経営の監督責任を果たしたいと考えています。

また、社外取締役として、社外の立場だからこそ言える率直な意見を述べるとともに、取締役会での自由闊達な議論を通じて、企業価値の向上に貢献できるよう、微力ながら全力で取り組む所存です。

今後とも当社に対する絶大なご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

飯島 敬子

お客様とのかわり

大真空グループは、「顧客第一優先の徹底」をもとに、お客様や市場に信頼される製品の提供に努めています。品質マネジメントシステムを活用し、製品品質の向上に取り組むとともに、お客様との対話を通じていただいたご意見やご要望に対して真摯に対応し、顧客満足度の向上に取り組んでいます。

品質経営

品質理念

顧客第一優先の徹底

大真空の提供するすべての品質はお客様のためにあります。大真空は以下のスローガンのもと、常に顧客の品質ニーズに適合する活動を進めます。

スローガン よりよい製品を より安く より早く より安全に

法令、規制、顧客要求の遵守

大真空は、法令、規制要求事項を遵守し、顧客要求事項に100%適合する製品づくりに取り組みます。

三つの品質



仕組みのQuality

品質の国際規格であるISO9001 & ISO/TS 16949 に適合させた Quality Management System による継続的な品質改善活動

技術のQuality

過去の失敗から学んだ設計管理技術を継続的に向上させるとともに、信頼性試験に基づく不良発生の未然防止活動、予防処置に重点をおいた品質改善

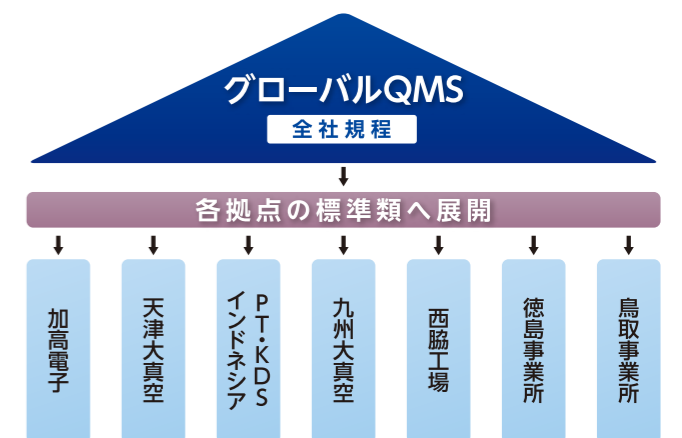
人のQuality

ものづくりの基本はひとづくりであり、QMS活動を通じて高い品質意識をもった人材の育成に注力

品質マネジメントシステム

品質マネジメントシステム(QMS:Quality Management System)は、製品品質に関する顧客満足度の向上に必要な国際規格となっています。大真空グループでは、海外生産拠点を含むすべての生産拠点で、ISO9001の認証を取得しています。

また、自動車業界向けの製品を生産している生産拠点は自動車産業のセクター規格であるISO/TS16949の認証を取得しており、品質マネジメントシステムを活用した製品品質の向上に取り組んでいます。



ISO認証取得状況はHPで公開しています。(http://www.kds.info/product-support/iso-certificate/)

QCサークル活動と提案活動の推進

大真空グループでは、職場で働く人々が継続的に製品・サービス・仕事などの質を高めるために日々改善を行う小集団活動(QCサークル)に取り組んでいます。活動の成果は、創業記念行事においてQCサークル成果発表会を開催する他、異業種交流発表大会にもQCサークルの選抜チームが参加し、社外との交流を通じて、様々な知識を取り入れ、より良い製品の創出に繋がる活動に努めています。また、従業員一人ひとりの創意工夫を提案活動として取り組み、会社全体の省力化、高能率、合理化など、経営改善の促進を図っており、提案活動を通じて従業員の改善意欲の醸成に努めています。

こうした活動を通じて、顧客満足度向上に繋がる品質改善や迅速な対応力の向上を図っています。



▲創業記念行事での発表

▲QC大会の授賞式

展示会への出展

第2回ウェアラブルEXPO・electronica2016

東京ビックサイトで開催された第2回ウェアラブルEXPO(2016年1月13日～15日)およびMesse München(ドイツ)で開催されたelectronica 2016(2016年11月8日～11日)に出展しました。

トリプルエスクリスタルやMEMS発振器などを中心に展示し、多くの方々に当社ブースに会場していただきました。今後も展示会を通し、お客様との繋がりを深めてまいります。



▲electronica 2016

◀第2回ウェアラブルEXPO

お客様との信頼関係向上

取締役 プロダクト本部長 飯塚 実



私たち大真空グループは、メーカーとしての基本ではありますが「QCD」の強化をとても大切にしています。満足いただける「QCD」を提供し、お客様との信頼関係向上に繋げることが企業としての使命の一つと考えています。

生産ライン/生産システムは常に進化させていかなければいけません。これらの進化による「QCD」の強化は企業として大きな武器になります。近い将来、水晶タイミングデバイスは大きな転換期を迎えようとしています。この転換期は、生産ライン/生産システムの進化にとって好都合となるはずですが、進化に向けた準備は着々と進行していますが、必ずお客様にも満足していただけるものになると「わくわく」しています。

生産ライン/生産システムを動かすのは「人」です。「人」を育てる人財教育の場として、生産革新活動や新製品立ち上げのモデル工場である鳥取事業所の敷地内に研修所を建設しました。この研修所を核にして、「わくわく」できる生産革新活動や生産ライン/生産システムの進化などを共有してまいります。その結果、お客様に満足いただける「QCD」を提供できるよう努めてまいります。

鳥取事業所の生産革新活動

鳥取事業所 川上 浩司



鳥取事業所では2005年5月度より「QCDで水晶業界世界一を目指そう」をスローガンに生産革新活動をスタートさせました。鳥取事業所が一丸となり、お客様に満足いただけるものづくりを究めるべく生産部門、間接部門を問わず全従業員が取り組んでいます。

- ①市場変化のスピードに追従できるものづくりを念頭に、品質工学*を活用しながら最適条件を見つけ、より安定したものづくりを目指しています。これにより小型化への対応、品質向上に効果がでています。
※高い品質と高い生産性を同時に実現するための具体的な技術方法論
- ②効率の良い生産を念頭に、ジャストインタイムの考えを外部講師の方にも指導いただきながら、標準作業化、ムダ取り、多能工化、見える化など様々な取り組みを行っています。これらの活動は小スペース化による移動時間の短縮や半端工数の改善などに繋がっています。
- ③人財育成としては「良い事は先人に学ぶ」ということで、書籍の購入から貸し出し、ムダエフ活動*を行い、「知る→解る→できる」を体験します。小さな効果の体験を積み重ねることで自己完結を促し、一人ひとりの行動が効果を狙った行動に少しずつ変わってきました。その結果、生産性向上となり効果が表れたことは大きな自信に繋がっています。
※無駄な作業や事柄などをカードに書き上げ提案する改善活動



〈生産性は約6倍になりました!〉



〈廊下に掲示し、事例の水平展開や社員のモチベーション向上に繋がっています。〉



鳥取事業所での「生産革新活動」の内容は海外を含めた各生産拠点にも展開していますが、今後は敷地内にある研修所を活用して各生産拠点からも研修への参加機会をさらに増やし、大真空グループの生産性向上に努めてまいります。これらグループ全体での活動が「信頼」、すなわちお客様の満足度向上に繋がるものと確信しています。